

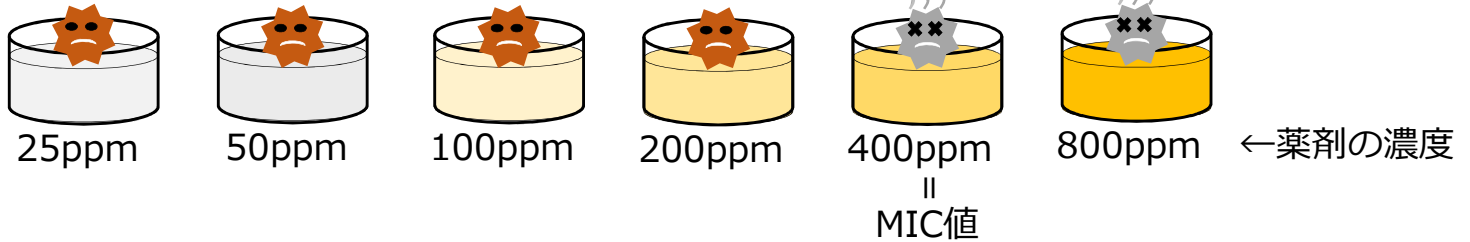
モモせん孔細菌病の薬剤感受性検定結果

病害虫防除所

氏家 章雄

近年、全国のモモ産地でせん孔細菌病が多発し、その要因の一つとして防除薬剤である抗生物質や銅剤に対して、薬剤耐性菌の出現が報告されています。香川県においても耐性菌の発生が懸念されましたので、薬剤感受性検定を実施したところ、耐性菌は確認されませんでした。

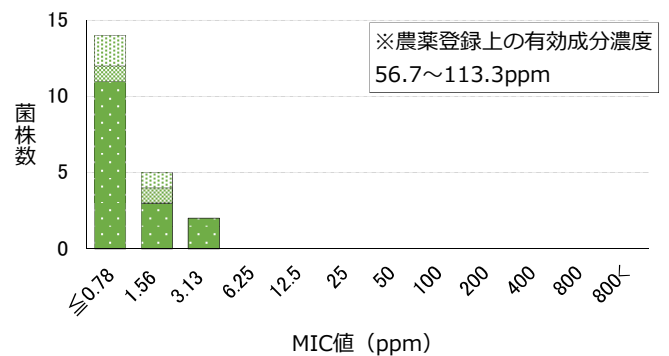
薬剤添加培地上でせん孔細菌病菌21菌株の発育の有無を調査し、最小生育阻止濃度（MIC値）を算出しました。図はMIC値の算出例です。



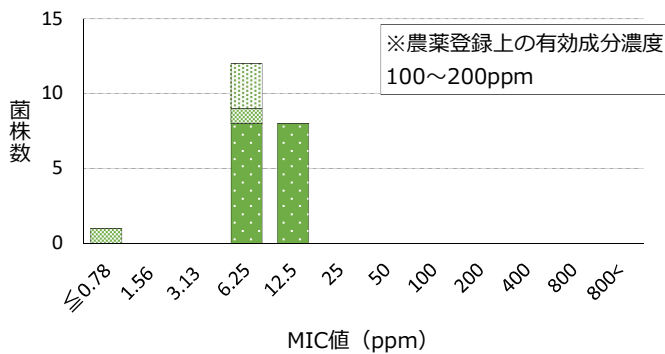
検定有効成分名	有効成分を含む商品名
オキシテトラサイクリン	マイコシールド
ストレプトマイシン	アグレプト水和剤等
カスガマイシン	カッパーシン水和剤等
オキシリニック酸	スターナ水和剤
銅	ICボルドー412等

農薬登録上の有効成分濃度より大きいMIC値を示した菌株を耐性菌と判定しました。

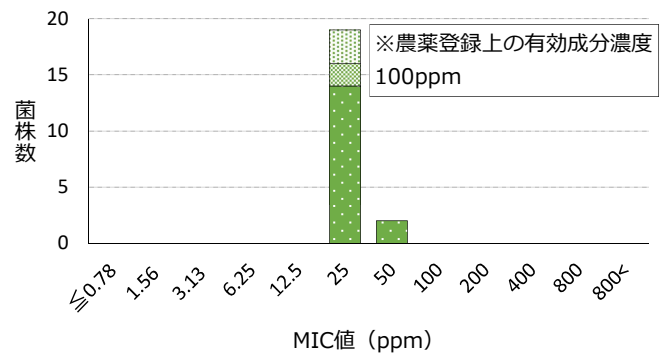
オキシテトラサイクリンに対する感受性頻度分布



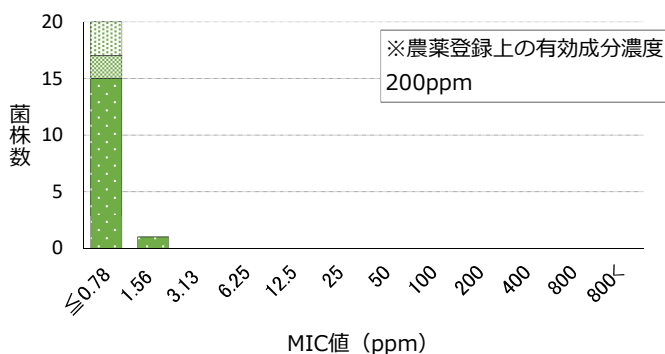
ストレプトマイシンに対する感受性頻度分布



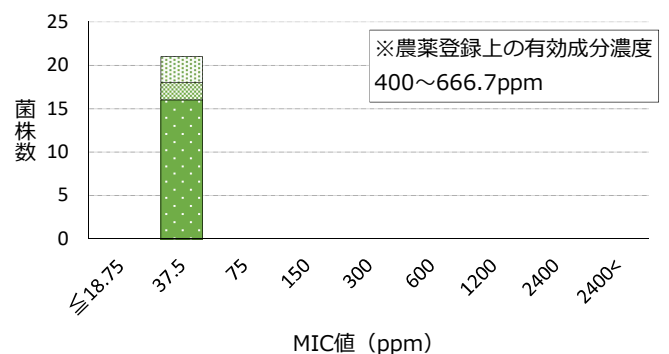
カスガマイシンに対する感受性頻度分布



オキシリニック酸に対する感受性頻度分布



銅に対する感受性頻度分布



■ 高松市香川町 ■ 丸亀市飯山町 ■ 三豊市財田町

今後も、耐性菌の発生を回避するため、同じ薬剤の連用は避け、防除暦や発生予察情報を参考にローテーション防除を行いましょう。